

まちかど

交通ルール守れるよ

交通安全教室 5/29 ~ 6/25

町立保育園8園、たつみ第二幼稚園、幸田みやこ認定こども園で交通安全教室を開催しました。園児たちは室内で交通安全に関する紙芝居や講話を聞いた後、模擬信号機を使って横断歩道を渡るときの注意点などを学びました。交通指導員や警察官と一緒に、左右の安全確認や手を挙げて渡るなどの交通ルールを確認し、安全に横断歩道を渡ることができました。



▲渡りきるまでしっかりと（大草保育園）



▲手を挙げて左右確認（たつみ第二幼稚園）

震度7を体験しました

起震車（なまず号）体験 6/5 ~ 13

町内の小中学校6校で起震車（なまず号）体験を行いました。参加した児童・生徒は、東日本大震災の揺れや震度7の揺れを体験し、地震が発生した時にはまず頭を守るなどの初期行動を学びました。児童たちは、地震が起こった時の対応を真剣な表情で聞き、体験中は机の下で頭を守る姿勢をしっかりとっていました。



▲地震の時の対応を真剣に聞いています



▲頭を低くして身を守ります

平和な世界を願って

被爆樹木 植樹式 6/12

幸田中央公園で、被爆樹木の植樹式を行いました。町長と議長が出席し、広島市の被爆アオギリ二世と長崎市の被爆クスノキ二世の苗木を植えました。この2本の苗木は、広島、長崎で被爆し生き残った親木の種から発芽したもので、町が加盟している「平和首長会議」から平成28年9月に配布されたものです。この木の成長を見守ることで平和への意識を高めてほしいという願いが込められています。



▲長崎の被爆クスノキ二世の苗木（見晴らしの丘）



▲広島の被爆アオギリ二世の苗木（ツツジ会館東側）

身近な情報を広報へ

一致団結してつかった勝利

西三河球技大会幸田予選会 **6/10**

デンソー幸田製作所体育館で西三河地域子ども会球技大会（以下、西三ドッジ）の幸田町予選大会が開催されました。女子の部は8チームが参加し、予選は4チームずつに分かれて総当たりのリーグ戦を行い、上位2チームで決勝トーナメントを行いました。男子の部は2チームが優勝を争いました。

結果は、女子の部優勝が野場子ども会、男子の部優勝が深溝学区子ども会でした。優勝した2チームと女子の部準優勝の大草子ども会は、9月1日（土）に安城市体育館で開催される西三ドッジに幸田町代表として出場します。



▲女子の部優勝 野場子ども会



▲男子の部優勝 深溝学区子ども会



▲女子の部準優勝 大草子ども会



▲大会の一場面

交通安全に気を付けます

幸田町商工会青年部交通安全啓発キャンペーン **6/12**

6月10日（日）の商工会の日を記念して、幸田町商工会青年部が交通安全啓発キャンペーンを行いました。町内の保育園・幼稚園を回り、交通安全啓発のための風船を配りました。菱池保育園では、園児たちは商工会青年部から風船をもらえてうれしそうな表情を浮かべていました。



▲園児に風船をプレゼント



▲園児と記念撮影をする商工会青年部の皆さん（菱池保育園）

フォトニュース

広報直通ダイヤル (63) 5132
 FAX (63) 5139
 E-mail: kikakujoho@town.kotajp.jp

ま
ち
か
ど

“幸田町の父” へ感謝をこめて

表敬訪問 父の日にバラをプレゼント 6/15

「父の日のバラ」が須美区在住のバラ栽培農家、朝岡浅次郎さんから町長に寄贈されました。寄贈にあたり朝岡さんは、「父の日にあたり、“幸田町の父”である町長にバラを渡して、感謝の気持ちを伝えたい」と話されました。また、バラ栽培については、「みんなの喜ぶ顔が見たい」という思いを持って栽培に情熱を注いでいるそうです。



▲町長にバラを渡す朝岡さん

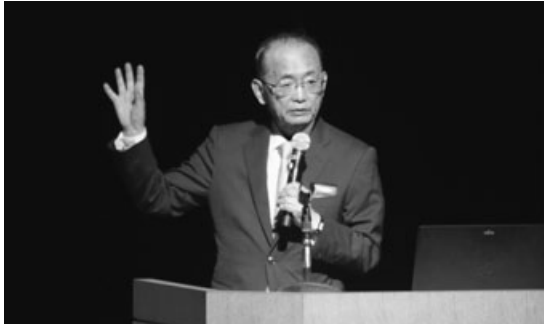


▲寄贈していただいたバラ

人間の尊厳を守る介護

幸田町介護フォーラム 6/23

町民会館つばきホールで、幸田町介護フォーラム「自分でできること 地域でできること」を開催しました。第1部では前宮城県知事の浅野史郎さんによる「これからの介護のあり方」と題した基調講演を、第2部では自治体や病院関係者らを含めた5人のパネリストによるパネルディスカッションを行いました。



▲講演をする浅野史郎さん



▲パネルディスカッションの様子

雨にも負けずオープン！

町民プール 屋外オープン 6/23

町民プールの屋外プールがオープンしました。当日は雨の降中でしたが、元気に泳ぐ子どもたちの姿が見られました。また、オープン記念イベントとしてアーティストックスイミング教室の生徒たちによるエキシビションが披露されました。幸田町文化振興協会の金澤大介さんは、「子どもたちも楽しく遊べる施設なのでぜひ多くの人に来てほしい」と話してくれました。



▲大人気！ ウォータースライダー



▲アーティストックスイミングの演技

身近な情報を広報へ

ものづくりの楽しさを感じて

南部中学校 ものづくり授業実践 6/27

南部中学校の2年生が、技術科の授業で、長嶺区在住の石黒一広さんを代表とする「三河・木のおもちゃサークル もっく」の匠の技に触れました。「もっく」の会員は、木材を利用しておもちゃを作り、毎年、町立図書館で「木のおもちゃ展」を開いています。今回は、楕円形などの変形歯車という珍しい形状の歯車設計に挑戦しました。石黒さんは、「自由な発想を通してものづくりの楽しさを実感してもらいたい」と話していました。



▲変形歯車の設計を教える石黒さん



▲変形歯車の完成型

思いやりの心を忘れずに

福祉実践教室 in 荻谷小学校 6/28

荻谷小学校で福祉実践教室が行われました。車いす体験学習では、2人1組で「止まります」や「動きます」と声を掛けながら段差の乗り越え方を学びました。高齢者疑似体験では、体験者は視界の狭まるゴーグル、耳栓、重りなどを装着して、いつもと違った体の動かし方に苦労していました。「お年寄りこんなに苦労しているんだなと分かった」との感想から、高齢者の気持ちを考えることができたことが伝わってきました。



▲「段差がありませう」



▲お年寄りの体を疑似体験

今年もいいナスができました 夏秋ナス部会鉢植え品評会 6/28

J A あいち三河幸田営農センターで、平成30年度幸田町夏秋ナス部会鉢植え品評会が行われました。今年も雨と低温が多く厳しい環境でしたが、逆境に負けずばらしいナスができました。各賞の受賞者は以下のとおりです（敬称略）。

幸田町園芸振興会長賞	杉浦 陽子	セントライ青果（株）社長賞	高橋 享治
あいち経済連会長賞	稲吉 富雄	（株）衣浦総合卸売市場社長賞	山本 善春
あいち三河農業協同組合長賞	山本 貞雄	幸田町夏秋ナス部会長賞	浅井 裕司



▲左から、山本（貞）さん、稲吉さん、杉浦さん、浅井さん、山本（善）さん、高橋さん



▲立派に育った鉢植えのナス

広報直通ダイヤル (63) 5132
FAX (63) 5139
E-mail:kikakujo@town.kotaj.g.jp